

メッセージ



綾瀬市 佐竹 百里 議員

毎年地域連合の皆様と共に、世界中の核兵器廃絶を訴えてピースウィーク行動に参加してまいりましたが、今年は新型コロナウイルスのまん延で活動ができなくなりました。今世界中が新型コロナウイルス感染と戦っています。未だワクチン開発がなされていない中、各国政府は自国民の命を守るために、多額の予算を割き経済との両立を模索しています。また、医療現場では一人でも命を守りたいと従事者の方たちが危険を承知で働いてくれています。パンデミックを体験し、私たちは何よりも人命が大切であり、生活を守ることが最も重要であると改めて気づかされたのではないのでしょうか。

その大事な命をためらいもなく破滅するのが戦争であり核兵器です。

私たちは今世界と情報を共有し新型コロナと対峙する時、人々が争い殺しあうことの無意味さ、そして人間が見えないウイルスで命を落とす儚さを改めて考えさせられます。ウイルスとの共存を行っていかねばならない今だからこそ、命を守るために平和の重要性を真摯に考え、核兵器廃絶に向けて声を上げていかねばならないのではないのでしょうか。

綾瀬市議会議員
佐竹百里